

株式会社 城南進学研究社（4720）

平成25年3月期 第2四半期 決算説明会

城南予備校

現役合格保証

城南コベッツ

成績保証のある個別指導

城南ONE'S

大学合格保証をマンツーマンで



城南就活塾



代表取締役社長 下村 勝己

2012年12月7日

平成25年 3月期 第2四半期 決算概要

平成25年 3月期 業績予想 と 今後の課題

第2四半期 業績ハイライト ① 経営成績

- 第2四半期の業績は概ね会社計画通り
- 各ブランドとも、生徒数・売上高の安定成長を維持
- 新たな事業成長に向けた戦略投資を実施し、収益基盤を拡充

(百万円)	前2Q	予算	当2Q	前期比	予算比
売上高	2,542	2,686	2,640	+98 +3.9%	▲45 ▲1.7%
営業利益	231	124	128	▲103 ▲44.6%	+3 +2.7%
経常利益	248	143	147	▲101 ▲40.6%	+3 +2.5%
当期純利益	227	105	113	▲114 ▲50.2%	+7 +7.4%

第2四半期 業績ハイライト ② 財政状態

- 総資産 5,116百万円、純資産3,869百万円に
- 自己資本比率 75.6% (前期末比+1.2%)

(百万円)	前期末	当2Q	増減	比(%)
流動資産	1,661	1,669	+8	+0.5%
固定資産	3,498	3,447	▲51	▲1.5%
資産計	5,160	5,116	▲44	▲0.9%
流動負債	827	743	▲84	▲10.2%
固定負債	492	502	+10	+2.0%
負債計	1,319	1,246	▲73	▲5.5%
純資産	3,840	3,869	+29	+0.8%
負債・純資産計	5,160	5,116	▲44	▲0.9%

第2四半期 業績ハイライト ③ キャッシュフロー

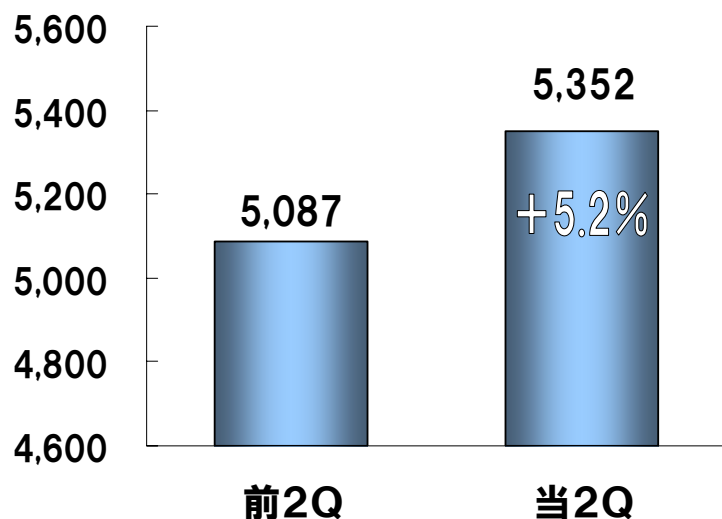
- 設備投資・預金の増加により、投資活動によるキャッシュフローは269百万円の支出に
- 資金は前年同期比+41百万円

(百万円)	前 2 Q	当 2 Q	増 減
営業活動CF	243	49	▲194
投資活動CF	29	▲269	▲298
財務活動CF	▲1	▲81	▲80
現金及び現金同等物 期末残高	848	889	+41

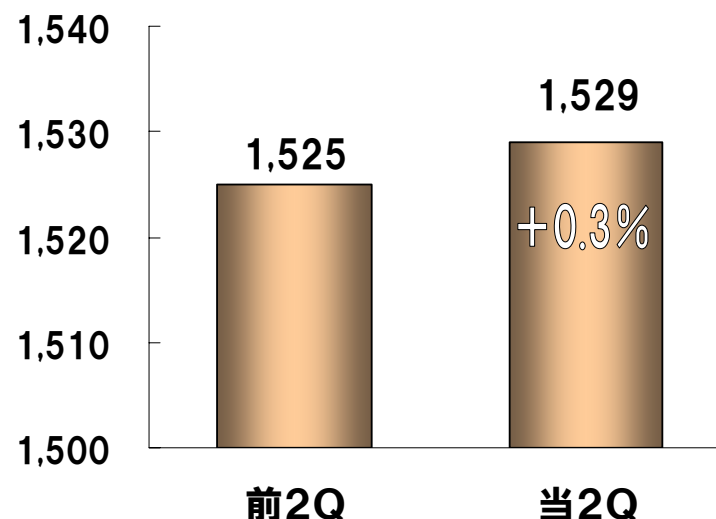
第2四半期 業績の分析 ① 予備校部門

- ・ 「現役合格保証制度」の利用が広がり、高3生の53.2%に
- ・ 継続生・新規生がともに安定的に増加(+5.2%)

予備校 入学者数 (人)



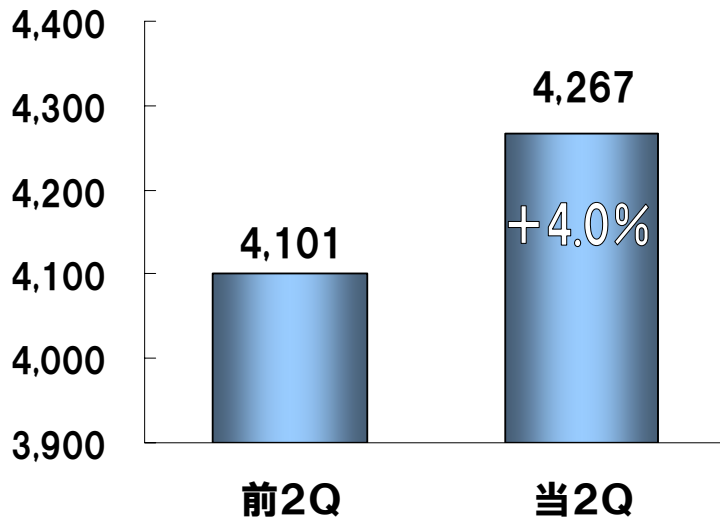
予備校 売上 (百万円)



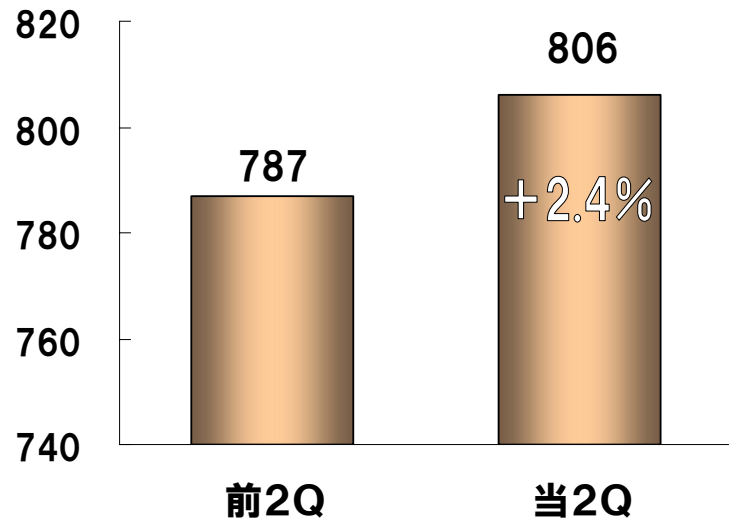
第2四半期 業績の分析 ② 個別直営部門

- 「+25点保証システム」(成績保証制度)のブランド確立により、中学生を中心に生徒数が増加(+4.0%)
- 兵庫県にも直営教室を開校、全国展開へ

個別直営 入学者数 (人)



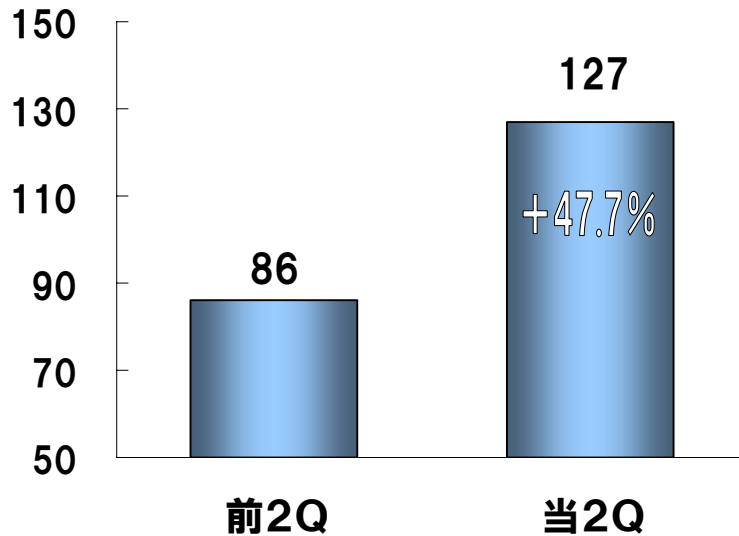
個別直営 売上 (百万円)



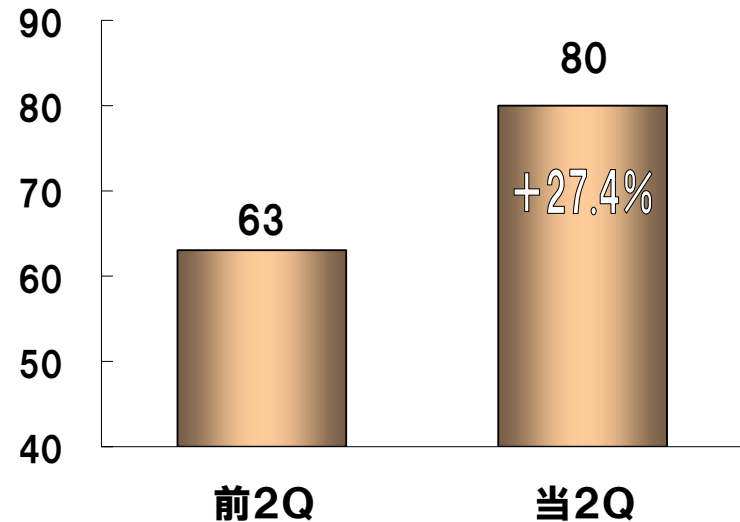
第2四半期 業績の分析 ③ 個別FC部門

- 9月末で全127教室(+47.7%)、生徒数は+46.2%に
- 5月、兵庫県神戸市に西日本支社を開設、西日本地域のマネジメント強化と拡大へ

個別FC 加盟教室数



個別FC 売上（百万円）

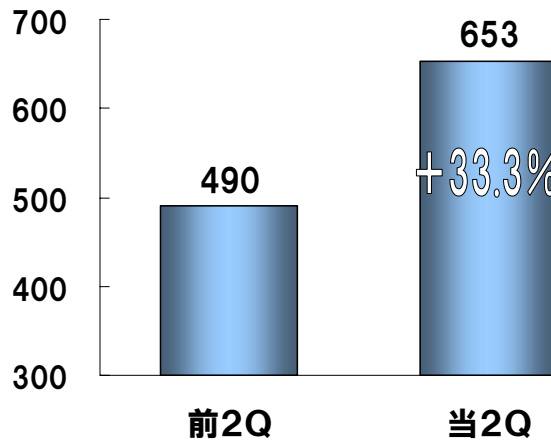


※ 売上は主に、加盟金とロイヤリティで構成されます。

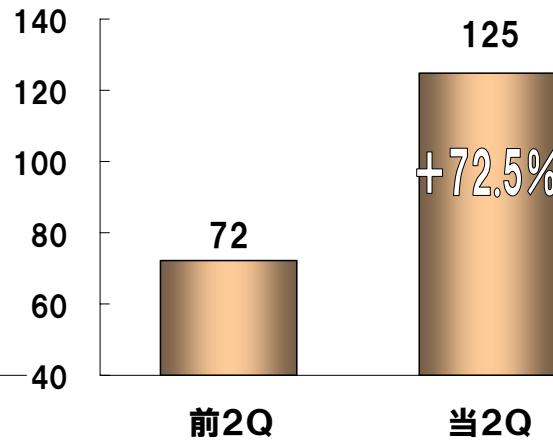
第2四半期 業績の分析 ④ 映像授業（河合塾マナビス）

- ・ 3月、新潟県長岡市に新規開校し、既存校舎並みに集客
- ・ ニーズを捉えたきめの細かい指導を強化し、受講促進

映像授業 入学者数（人）



映像授業 売上（百万円）



3月、長岡校開校

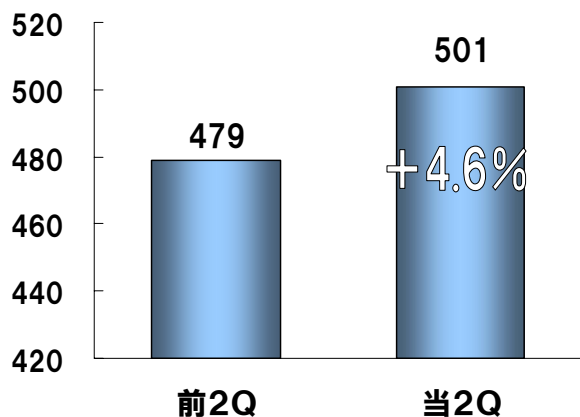


第2四半期 業績の分析 ⑤ くぼたのうけん

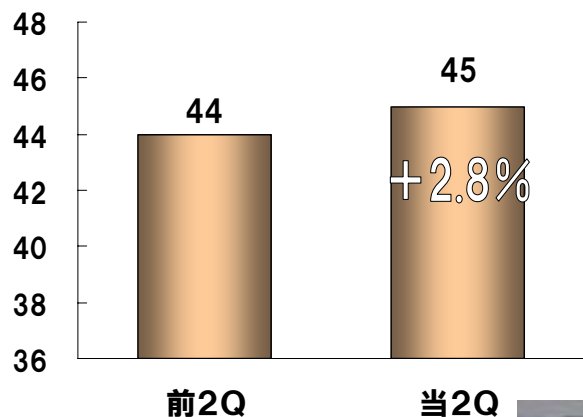


- ・ 久保田カヨ子夫人が実践した、賢い脳を育てる乳幼児教室
- ・ 9月、東京都目黒区に新規開校時には、100名を超える申込み

くぼたのうけん 入会者数（人）



くぼたのうけん 売上（百万円）



9月、目黒教室を開校

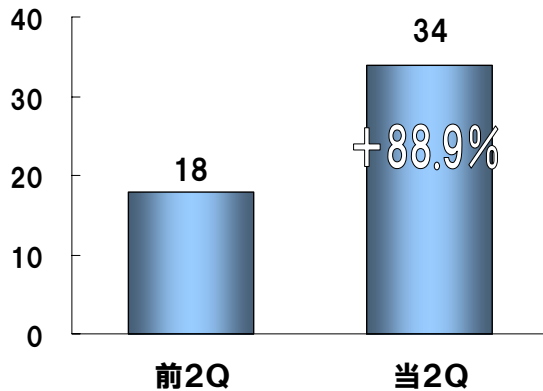




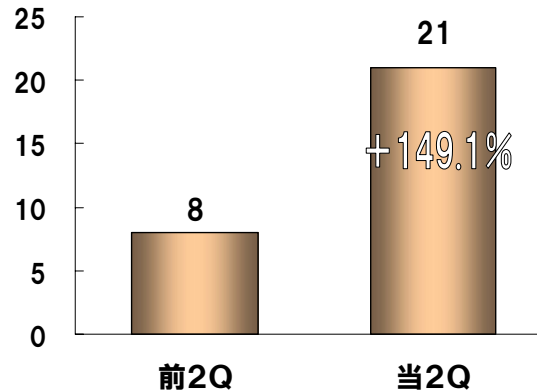
第2四半期 業績の分析 ⑥ 城南ルミナ保育園

- ・「くぼた式育脳法カリキュラム」を導入した保育園。2011年4月に東京都認証保育所として開設
- ・9月末現在で前年度末の園児数を超え、売上も順調に拡大

ルミナ保育園 入園者数（人）



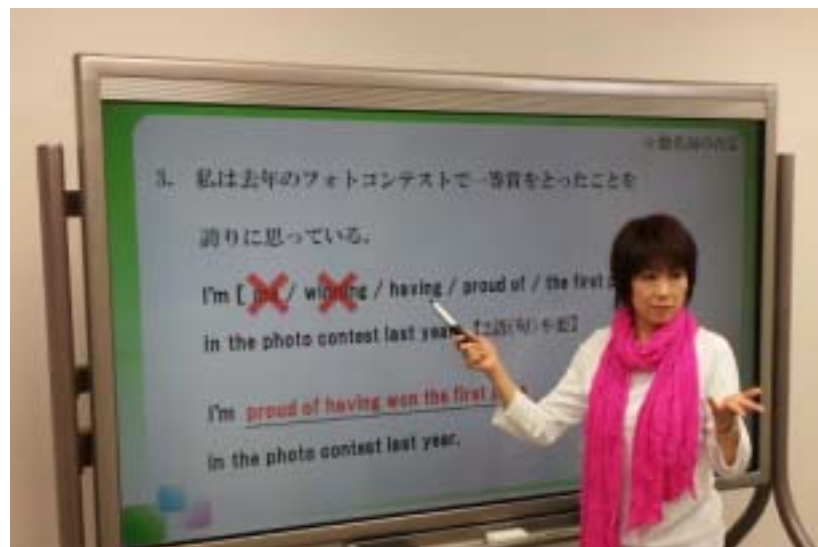
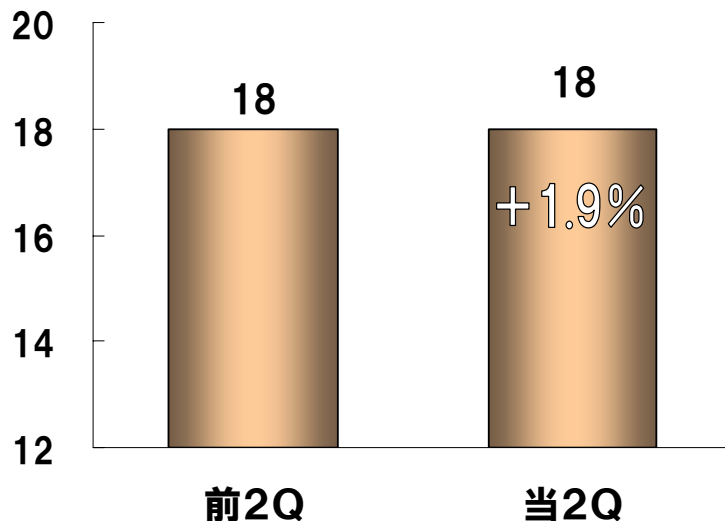
ルミナ保育園 売上（百万円）



第2四半期 業績の分析 ⑦ デジタル教材

- 城南マナビックス(小中学生向けWEB学習システム)の法人販売、くぼたWEBスクールのタブレット端末対応を進める
- 専用撮影スタジオを設置、当社子会社の(株)イオマガジンと共同し映像コンテンツを作成
 - Jシリーズ(個別指導向け教材)、センター試験対策講座など

デジタル教材 売上 (百万円)



専用撮影スタジオで映像授業を収録

新規事業① 城南ONE'S

プレミアム個別指導ブランド『城南ONE'S』 自由が丘に開校

- 予備校講師による完全マンツーマンの個別指導
- 医学部・難関大合格に最適化された学力プログラム
- 「大学合格保証制度」※を導入

※ 次年度『城南ONE'S』で受講を希望する場合は授業料を半額免除、城南予備校で受講を希望される場合は全額免除します。



新規事業② 城南就活塾

大学生の就職活動支援スクール『城南就活塾』開校

- 6月、神奈川県横浜市に開校
- 資格(CDA)を持つキャリアカウンセラーが、大学生の就職活動をトータルプロデュース
- 最適な就職先が決まるまでサポートする「内定満足保証」



第2四半期 部門別売上のまとめ

- 基幹事業(予備校・個別指導)の売上高は堅調に推移
- 個別FC・映像授業・乳幼児教育は高い伸長率に

(百万円)	前2Q	当2Q	増減	比(%)
予備校	1,525	1,529	+4	+0.3%
個別直営	787	806	+18	+2.4%
個別FC	63	80	+17	+27.4%
映像授業	72	125	+52	+72.5%
乳幼児教育	52	66	+13	+26.1%
デジタル教材	18	18	0	+1.9%
その他	22	13	▲9	▲40.2%
<総計>	2,542	2,640	+98	+3.9%

平成25年 3月期 第2四半期 決算概要

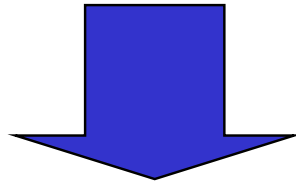
平成25年 3月期 業績予想 と 今後の課題

当社の理念

生徒第一主義

常に生徒の合格を第一に考えた独自の学校運営

1982年9月創業以来、一貫してこの理念を堅持



- 「現役合格保証制度」(城南予備校)
- 「成績保証制度」(城南コベッツ)

・・・生徒第一主義の理念を具体化したもの

学習塾が乱立し競争が激化する中でも、変わる事のない高い評価と実績を築く

創立30周年記念式典を開催

- 9月、当社創立30周年記念式典を開催
- 「生徒第一主義」の理念と、「総合教育企業」としての方向性を掲げて従業員一同で結束

株式会社 城南進学研究社
創立三十周年記念式典



nikko hotels international



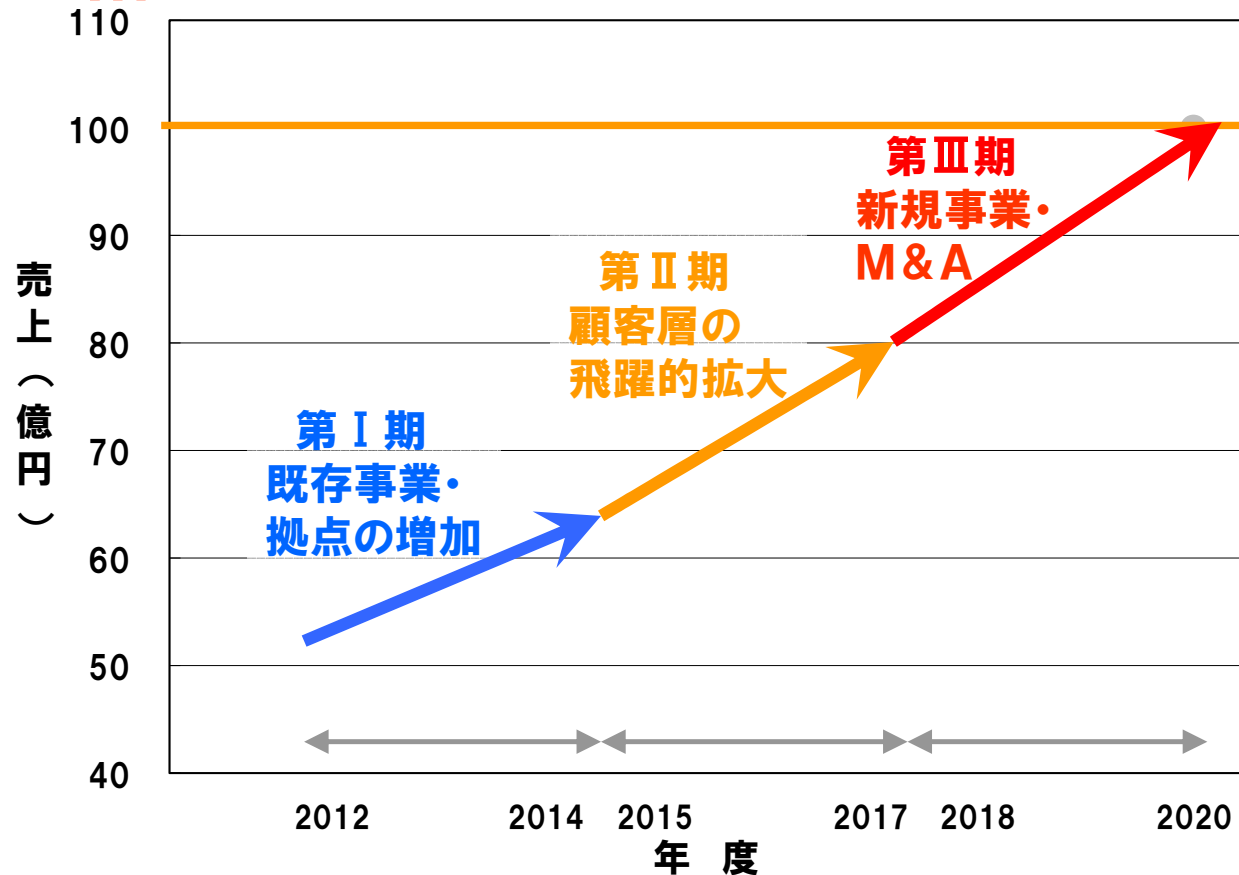
総合教育企業を目指して

～年齢層及び商圈のイメージ～



長期ビジョン Growth2020

当社は、売上高100億円、経常利益14億円を目指します。



第 I 期 中期経営計画（2012～2014年）

基本方針：

安定した利益を生み出す事業・組織の構築

スローガン：

Challenge to the Next

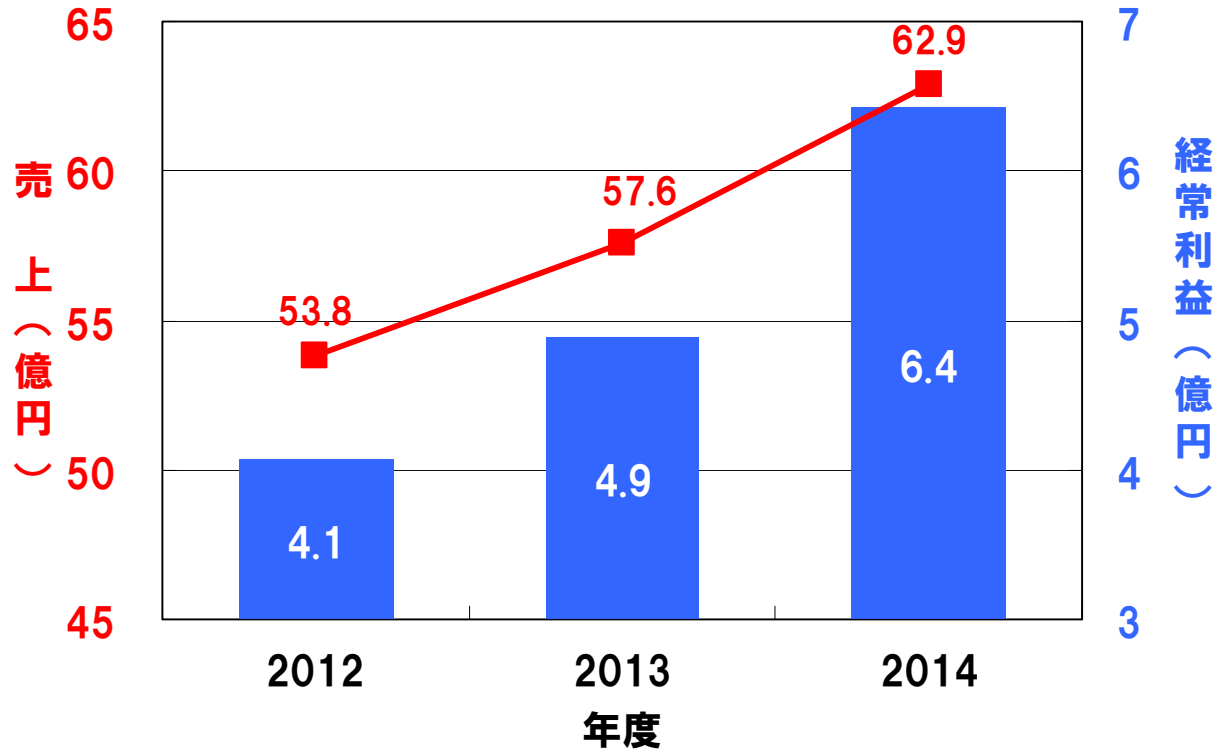
～ 変化をおそれぬ勇気、高い目標への挑戦 ～

基本戦略：

- ① 基幹事業（予備校・個別指導）における成長戦略の確立
- ② 新規事業における顧客層・年齢層・商圈の拡大
- ③ 事業成長を促進する人事戦略と組織改革

第 I 期 中期経営計画 数値目標

第 I 期 中期経営計画 (2012~2014年度)



平成25年3月期 通期業績予想

- 生徒募集は順調に推移しており、通期の業績は前期比売上高+10%、営業利益+30%の見込み
- 中期経営計画を超過達成する見通し

(百万円)	前期	中期計画	当期	前期比	中期計画比
売上高	4,992	5,378	5,490	+497 +10.0%	+111 +2.1%
営業利益	283	363	371	+87 +30.7%	+7 +2.1%
経常利益	329	407	415	+86 +26.1%	+8 +2.0%
当期純利益	385	350	※ 358	▲ 27 ▲ 7.0%	+8 +2.3%

※ 前期で繰延税金資産を計上したことなどにより、当期純利益は前期比で減少する見込みです。
中期計画の当期純利益は、平成25年3月期と同基準で計算しています。

平成25年3月期 通期 部門別売上

基幹事業(予備校・個別指導)は、引き続き安定した売上の伸びに貢献

個別指導教室は直営5教室、FC62教室程度の開校見込み

(百万円)	前期	当期	増減	比(%)
予備校	2,726	2,837	+110	+4.0%
個別直営	1,656	1,857	+201	+12.2%
個別FC	178	284	+106	+59.9%
映像授業	221	272	+50	+22.8%
乳幼児教育	122	152	+29	+24.3%
デジタル教材	42	40	▲2	▲6.5%
その他	44	45	+1	+3.3%
<総計>	4,992	5,490	+497	+10.0%

今後の課題①【城南予備校 早慶受験専門校 開校】

『早慶合格保証』の新しい予備校を、2月南浦和に開校

- 早慶大合格を目指す逆算カリキュラム
- 到達度に応じた、最適オーダーカリキュラムを提案

タブレットで効率的な学習環境をサポート

- 映像授業を活用して、センター試験対策や予復習に
- 成績・カリキュラム管理など、教務機能を充実



今後の課題② 【基幹システムの統合】

基幹システムの統合により、業務効率・営業力向上

- 来校者を入学に結びつける、営業支援の強化
- 教務機能の充実（成績管理、面談資料、お勧め講座の作成等）
- ネット決済対応、保護者向け／講師向けポータルサイトの構築
- 受付や請求等の業務効率の向上



今後の課題③ 【事業成長を促進する人事制度・組織】

等級昇格制度

- 人材の成長を促進するとともに、人材を柔軟に抜擢する制度の構築

評価制度

- 「育成・指導」のための評価制度を構築し、業績の向上を実現させる

報酬制度

- 業績に応じた総報酬金額を基に人件費管理を徹底
- 実力と企業成長への貢献に報いる報酬制度

組織改革

- 専門性を発揮できる組織体系に改革

利益還元

平成25年3月期は1株8円の期末配当予定

	期末配当 (円 銭)	記念配当 (円 銭)	配当 計 (円 銭)	配当性向 (%)
H24年3月期	5.00	5.00	10.00	20.9
H25年3月期	8.00	—	8.00	18.0

※ 前期は1株5円の期末配当に、創立30周年記念配当5円を加え配当

Challenge to the Next

IRお問い合わせ先

株式会社 城南進学研究社
取締役管理本部長:杉山 幸広
TEL:044 (246) 1951
e-mail:info@johnan.co.jp

本資料は、平成25年3月期第2四半期決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。本資料は平成24年12月7日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証し又は約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。